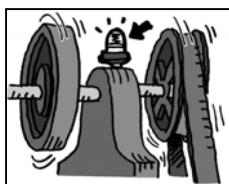
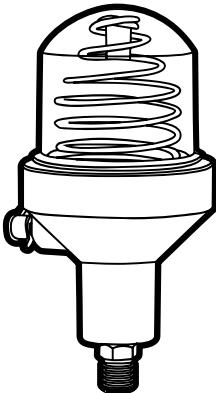


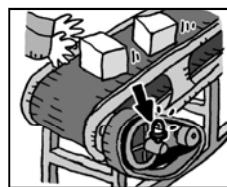
自動的にグリスを供給する装置です。

オートグリスカップ(スプリング式)



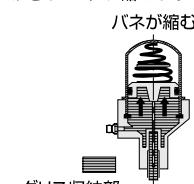
回転している部分にグリスを入れて、回りを良くします。

モーターの駆動部



コンベアの駆動部

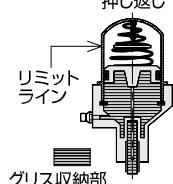
①グリスガンから、オートグリスカップにグリスを注入すると、ピストンが押し上げられバネが縮みます。



バネが縮む

グリス収納部

②グリスが減るとバネの復元力で自動的にグリスが供給されます。



リミットライン

グリス収納部

③キャップが透明なので、グリスの減り具合が分かります。
※最初にグリスは入っていません。



グリス収納部 相手機器へ

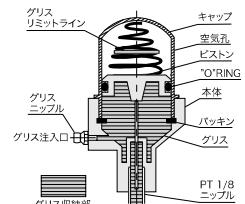
特長

バネが弱いと出にくくなり、強いと出やすくなるためバネの強さを変えることで供給量の調整が可能です。

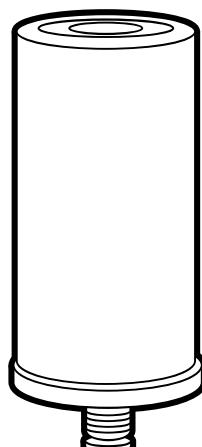


- グリス容量(g)の確認をしてください。
- 使用するグリスの種類(1#~3#)の確認をしてください。

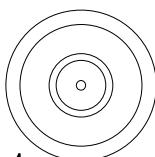
構造図



自動グリス・オイル給油器(ガス圧力式) [じどうぐりす・おいるきゅうゆき]

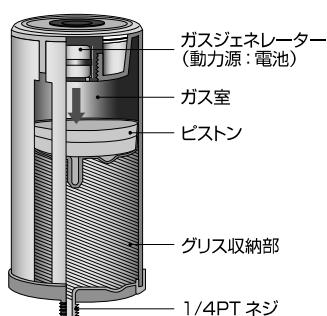


給油期間調整システムの真中は3mm六角穴になっています。



1~12ヵ月期間の調整は3mmの六角棒レンチで調整できます。

ガスジェネレーターから発生する水素ガスがピストンを押し出し潤滑剤を最後まで吐出します。



特長

- ・どんな方向にも取り付けが可能です。
- ・最初からグリスが入っていて手作業による頻繁なグリス供給作業を自動化、使い捨てタイプです。
- ・給油期間(1~12ヵ月)を1ヵ月単位で自由に設定することができます。
- ・軸受部(ベアリング等)のメンテナンスに最適です。



- グリスラインの長さは0.5mmを超えないようにしてください。
(配管内径6~8mm)

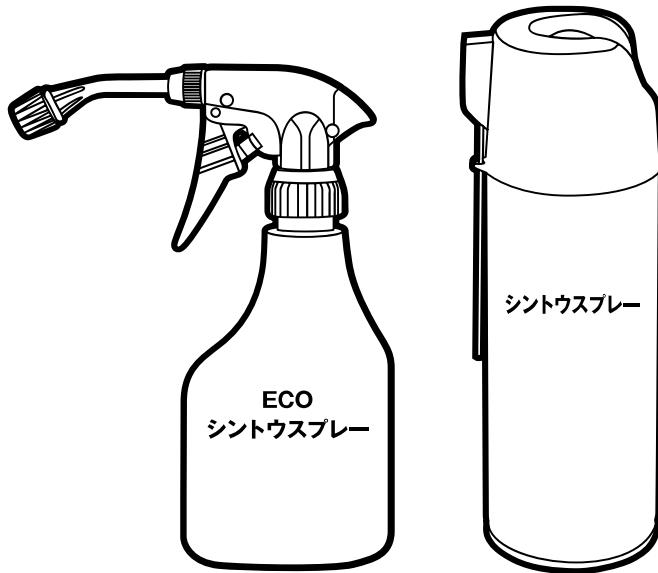
使用後の分別処理

ガス発生器は電池として廃棄します。
容器はPETとしてリサイクルします。

じゅんかつさい
潤滑剤

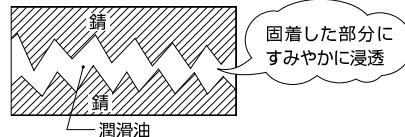
潤滑・防錆・防湿やねじを緩めるための多目的オイル(スプレー)です。

浸透型潤滑スプレー [しんとうがたじゅんかつすふれー]

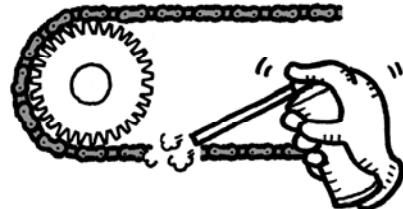


特長

- ・錆で固着した細かなすき間にすばやく浸透し、錆びついて取れなくなった部分を外しやすくなります。



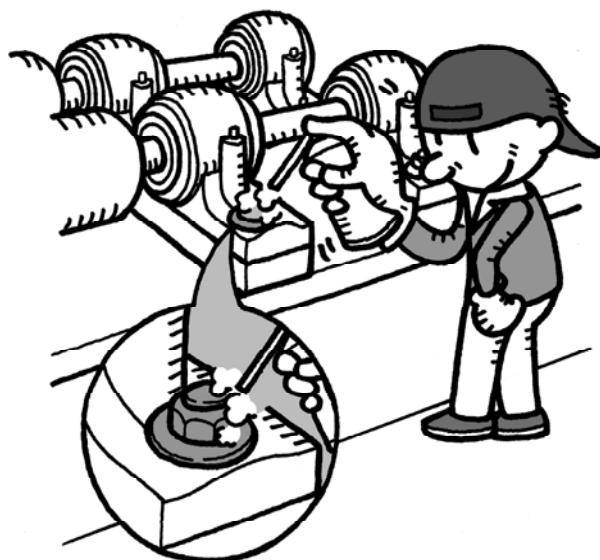
- ・すばやく潤滑部位に浸透し、キシリ音などを解消します。



主成分

オイル(鉱物油)+石油系溶剤が基本です。

石油系溶剤は、浸透性を向上させるために配合しており、数分で揮発してなくなります。



COCOMITE

- 用途に合わせて色・容量(ml)を選んでください。
- 使用温度(°C)を確認してください。
(オイルタイプは高温に不向きです)

金属間のカジリ、焼付を防止し腐蝕から守ります。

焼付防止潤滑剤 [やきつけぼうしじゅんかつざい]

ハケで塗るタイプ



スプレータイプ



スティックタイプ



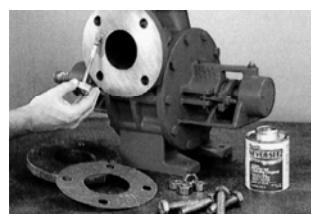
持ち運びに便利で、簡単に塗布することができます。



チューブタイプ



チューブ入りなので経済的です。
錆、腐蝕、焼付、カジリが問題となる箇所の組立、メンテナンスに使用します。



特長

高性能潤滑剤に含まれた微金属粉が金属同士のカジリ、焼付を防止し、ねじ接合部の締付け、取り外しを容易にします。また厳しい環境下（鋸・高圧・高温・水による侵食・金属間腐蝕・化学薬品）から部品を長期間保護します。



**COCOMITE
COCO MITE**

- 使用温度範囲(℃)を確認してください。
- 用途に合わせて形状タイプを選んでください。
(スプレー式や液状のものをハケで塗るタイプやスティックタイプがあります)
- 用途に合わせて容量(g)、色を選んでください。

○ 焼付とは…

金属同士の摩擦により、その部分がくっつき動かないこと。
局部的な焼付はカジリと一般的に呼びます。

化学
製品

グリス・ペースト

ベアリングやギア等、摺動箇所の潤滑を行います。

グリース



特長

滴下、飛散が僅少です。また、異物の混入が防止できます。頻繁に給油しなければならない箇所や給油困難な箇所に有利です。広範囲の温度に使用可能で、耐水使用や長期の保存が可能です。また、増ちょう剤が配合されているため潤滑面への付着力が強く、潤滑油に比べ耐荷重性が強いです。

NLGI ちよう度番号

グリースの硬さを一般的に表す数値として、混和ちよう度を基にしたNLGI ちよう度番号による区分があります。

NLGI No.	混和ちよう度	状態
No.00	400～430	半流動状
No.0	355～385	極めて軟らかい
No.1	310～340	軟らかい
No.2	265～295	中間
No.3	220～250	やや硬い

シャーシグリース



特長

- 車両の下周りのグリース給油箇所に。
- 耐水性、潤滑性に優れていて安価です。
- 水分が含有されているので、雰囲気温度は80°Cが限界です。

リチウムグリース



特長

- 産業機械の回転、摺動部に。
- 耐水性、耐熱性、潤滑性に優れています。オールマイティに使用でき、適用範囲が広いです。
- 雰囲気温度は、130°Cまで使用可能です。

モリブデン入りリチウムグリース



特長

- ボールジョイント等強い摩擦・摩耗がかかる箇所に。
- 焼付きが発生しやすい厳しい潤滑箇所に。
- 特に耐摩擦・摩耗性に優れ、耐水性、耐熱性も有します。
- 雰囲気温度は150°Cまで使用可能です。



COCO MITE

● 使用箇所の各種条件を確認してください。

- 機械の種類
- 速度
- 荷重
- 雰囲気温度
- 給油方法

● 用途に合わせてタイプ(種類)と容量(g, ml)を選んでください。

グリス・ペースト

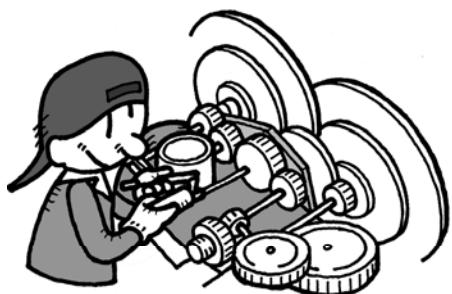
使用温度域が広く、酸化安定性・耐水性等に優れているグリースです。

シリコーングリース



特長

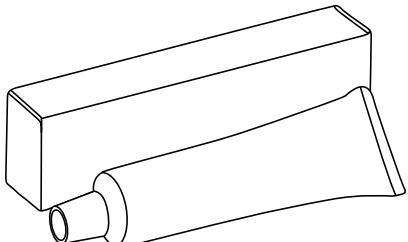
- 一般潤滑用シリコーングリースは一般石油系グリースに比べて酸化安定性や温度特性・耐水性に優れ、適用範囲が広く、また、高温潤滑用シリコーングリースでは、200°C以上での高温でも使用できるものもあります。
- 熱で変色しにくいです。
- 稠度(材料の硬さ)が安定し、-50°Cでも硬くなりません。



○ オイルとグリースの使い分けについて

オイルは粘度が低く流動性がありますので、注油することで部品細部まで入っていきます。反面、短期間でオイルが漏れて出てしまうことがあります。これに対して、グリースは粘度が高く流動性が低いために、部品の外から塗布しても潤滑部分には届きません。このため、あらかじめ潤滑部分に塗っておかなければ効果がありませんが、潤滑部分にとどまるため長期にわたる潤滑性能や耐水性が得られます。

耐熱・耐寒用シリコーングリース [たいねつたいかんようシリコーングリース]



特長

- モーター、ポンプ、ファン等の潤滑に使用します。
- 各種ベアリング、バルブ、ギア等の潤滑に使用します。
- 高温や低温において、きわめて安定した潤滑性を発揮します。
(-50 ~ 250°C)

COCOMITE COCO MITE

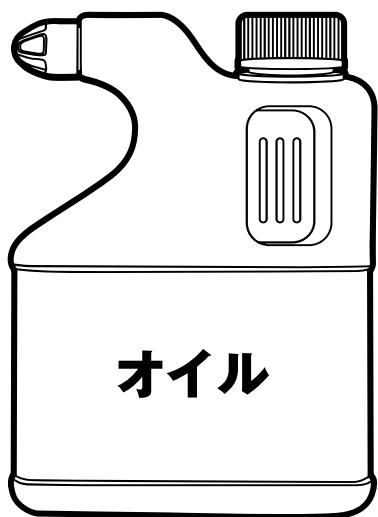
- 使用温度範囲(°C)を確認してください。
- 用途に合わせてタイプ・容量(g)を選んでください。
- 軽潤滑用に使用します。
(プラスチック部分など力のかかっていないところで使用します。)
※参考:重潤滑用(大きな機械で動かしているようなところで使用します。)

化学
製品

じゅんかつゆ
潤滑油

各種機器対応の粘度、用途別の潤滑油です。

マシンオイル



異なる潤滑油
を混ぜないで
ください。

粘度 ISO VG について

ISO VG とは、国際規格で定められた粘度グレードのこと、その後の数字は粘度指数を表します。数値が大きいほどドロドロとした粘度の高い油となり、逆に小さいほどサラサラとした粘度の低い油となります。

ココミテ
COCO MITE

- 使用する機械指定の粘度に合わせて、オイルの粘度(ISOVG)を選んでください。
- 容量(l)を確認してください。

チェーンソー用マシンオイル

粘度 ISO VG110

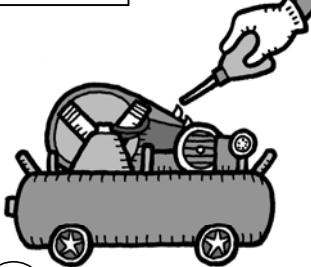


特長

熱を持ったチェーンソーのバーや
チェーンにしっかりと付着し潤滑します。

コンプレッサー用マシンオイル

粘度 ISO VG68



特長

コンプレッサーのレシプロタイプ
0.5HP ~ 15HP に使用します。
一般的な油圧作動油です。

2サイクルエンジン用マシンオイル

粘度 ISO VG56



特長

刈払機、芝刈機、チェーンソーの2サ
イクルエンジン専用オイルです。混合
ガソリンを作るためのオイルです。

マシン用マシンオイル

粘度 ISO VG46

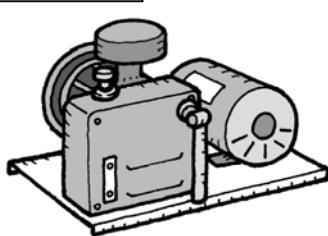
中のモーター
のギアにオイル
を差します

特長

旧通称名 120 マシンオイルに使用可
能です。手差し給油タイプの中荷重
低速回転の一般的な潤滑油です。

タービン用マシンオイル

粘度 ISO VG32



特長

旧通称名 90 タービンに使用可能で
す。油圧作動油・高速回転部の潤滑
油として幅広く使用します。

スピンドル用マシンオイル

粘度 ISO VG22



特長

旧通称名 150 スピンドルに使用可能
です。軽荷荷重の高速回転の軸受け
に使用します。